

2025 年を見据えた社会保障制度改革の動きが進み、医療介護総合確保促進法のもと、医療と介護の連携強化、病床の医療機能の分化、在宅ケアの推進、地域包括ケアシステムの構築等具体的な取り組みが進められてきている。滋賀県においても 28 年 3 月に地域医療構想が公表され、各医療圏域での検討が進められている。今後ますます進む少子・超高齢・多死時代における各地域での課題に対して、日本看護協会が表明した「看護の将来ビジョン－いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」を具現化するために、滋賀県看護協会として会員増強による組織力を高め看護職はもちろん、多職種連携を強化し、28 年度から概ね 3 年間は 3 つの重点事業に継続的に取り組む方針に従い、以下の 29 年度事業に積極的に取り組む。

【29年度重点事業】

1. 看護実践能力の強化

1) 事業項目

- 1 – 1 新教育体系に基づく生涯学習の支援
- 1 – 2 看護管理実践能力向上の支援
- 1 – 3 社会のニーズに対応した実践能力の強化

2) 背景

看護職の専門性の強化と実践能力向上のために、25 年度には助産師クリニカルラダーが公表され、レベルⅢ認証制度には、当県では 185 名の助産師が取得し活躍している。28 年度には、自治体保健師の標準的キャリアラダー、看護師クリニカルラダーが公表された。この指標の活用と 27 年度に実施した「県内の病院・福祉施設・訪問看護ステーション、行政、教育機関等の現任教育の現状と課題の調査結果」を踏まえて、29 年度から新しい教育体系の教育計画を実施していく。保健師のラダーは、滋賀県版として現在検討中であり、その内容と連携し必要な研修を実施し、准看護師対象には研修会の回数を増し生涯学習の支援を行う。

又、看護実践能力強化のためには、看護管理者の管理実践能力向上は不可欠である。28 年度は、看護管理者の概念化能力や問題解決能力向上の研修会を実施し、看護師長対象には、マネジメント力向上のための他施設研修も実施された。これらの結果を評価し、29 年度に繋げる。

又、県民のニーズとして認知症対応やがん看護、災害看護への期待は大きい。それらの看護実践能力向上のための研修会を開催し充実させる。看護職として看護基礎教育制度（4 年制化、准看護師制度）改革に向けた検討を実施する。

2. 安心して働き続けられる職場環境づくりの推進

1) 事業項目

2－1 看護職の労働環境改善の支援と推進

2－2 ナースセンター機能の強化

2) 背景

看護職員のワーク・ライフ・バランスの実現と働きやすい職場環境の整備を目的に平成23年度から県委託で「WL Bアドバイス事業」が開始された。平成24年度からは日本看護協会のWL Bワークショップに今まで12施設が参加し成果を出している。平成26年度には、滋賀県医療勤務環境改善支援センター（病院協会に委託）が開設されているが、更に連携強化し勤務環境改善への取組みを進める。又、看護職の確保定着に関しては、平成27年度からeナースセンターのシステムが第5次NCCSに大きく変更され、「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づいた離職時等の届出制度が開始された。届け出者は700人を超えたが、潜在化しないように復職支援につなげていく。各圏域の出張相談窓口や彦根のサテライトの利用により、相談者が増え少しづつ就業者の増加に繋がっており、更に強化していく。

3. 地域包括ケアを支える看護の機能強化

1) 事業項目

3－1 地域包括ケアシステム構築に向けた看護職や多職種の連携強化と人材育成

3－2 包括的母子保健推進における看護の機能強化

3－3 訪問看護支援センター機能の充実

3－4 滋賀県看護協会立の在宅ケアセンターみのりの健全経営と地域認知度の強化

2) 背景

滋賀県の高齢化率は、24.7%(平成28年7月)であり、全国の27.7%より低い状況であるが、高齢化率や医療・看護・介護資源・人材等も圏域ごとに差がある。各圏域の実情に応じた地域包括ケアシステムの構築のために、地区支部活動を更に強化させ、看護職間の連携強化や人材育成を図ることが必要である。又、地域包括ケアシステムの対象は高齢者だけでなく、子供や子どもを生み育てる人への包括的母子保健対策にも役割発揮をしていく。訪問看護師支援センターは、在宅ケアを担う訪問看護師を多職種チームの中で、「医療」と「生活」の両方の視点を持ち、専門性を適切に発揮でき暮らしをまもる力量を持つ訪問看護師の育成を充実させていく。

「在宅ケアセンターみのり」は、東近江圏域にて訪問看護事業・居宅介護支援事業・療養通所介護事業の3事業を実施しており、圏域内の小児から高齢者まで多様な利用者の在宅療養を支える事業所として、地域で更に認知度を上げ健全経営をしていく。

滋賀県看護協会平成29年度重点事業

1. 看護実践能力の強化
 - 1-1 新しい教育体系に基づく生涯学習の支援
 - 1-2 看護実践能力向上の支援
 - 1-3 社会のニーズに対応した実践能力の強化
2. 安心して動き続けられる職場環境づくりの推進

1. 看護実践能力の強化

1-1 新しい教育体系に基づく生涯学習の支援 1-2 看護管理実践能⼒向上の⽀援

1-3 社会のニーズに対応した実践能力の強化

卷之三

2. 実心して働き続かれて脚踏車道の推進

2. 実心して働き続かれて脚踏車道の推進

2. 安心して働き続けられる職場環境

2. 安心して働き続けられる職場環境

2. 安心して働き続けられる職場環境

1. 看護実践能力の強化

1-1. 新しい教育体系に基づく生涯学習の支援

- (1)各職種ラダーを活用した看護実践能力強化のための教育計画の実施と評価
 (2)「助産師クリニックラダー」レベルⅢ認証の取得推進と助産師出向支援の活用推進
 (3)准看護師研修の複数回開催

1-2. 看護管理実践能力向上の支援

- (1) 看護管理者対象の研修会開催（統括保健師、病院、診療所、介護福祉施設、訪問看護看護師）

テレジョン看護管理者対象)

(2) 中間看護管理者マネジメント力向上のための他施設研修

(3) 認定看護管理者教育の充実

(4) 新任看護管理者（施設代表者）対象のセミナー開催

－3. 社会のニーズに対応した実践能力の強化

(1) 認知症対応力向上のための施設リーダー研修（3日間）

(2) がん看護研修の開催

(3) 看護協会災害対応マニュアル改訂と周知、災害看護研修と各地域の行政マニュアルの準用

(4) 看護学校等養成所責任者会議、

2. 安心して働き続けながら、職場環境がよりの職業

2-1 看護職の労働環境改善の実践と推進

(1) 旅館者の労働環境に関する実態調査と負担軽減への吉澤

- (2) 医療勤務環境改善支援センターとの連携強化により、WLBアドバイス事業の実施

(3) 潜在看護学生の就職説明会参加増加による就職活動の強化

(4) 看護学生の就職説明会参加増加による就職活動の強化

(5) 看護学生の就職説明会参加増加による就職活動の強化

2-2 ナースセンター機能の強化

(1) 届出制度「とどけるん」の活用の周知を更に推進

(2) 求人・求職の利用者増加のための広報活動の実施

(3) 潜在看護職の発掘強化とセカンドキャリアの就業支援

3. 地域包括ケアを支える看護の機能強化

3-1 地域包括ケアシステム構築に向けた看護職や多職種の連携強化と人材育成

- (1) 高齢者ケアに対する地区支部における看護職・多職種連携の取り組みや研修会開催

(2) 介護福祉施設・病院外来・診療所で働く看護職の研修会及び交流会の実施

3-2 包括的母子保健推進における看護の機能強化

(1) 包括的母子保健推進のための研修会の開催

3-3 訪問看護支援センター機能の充実

(1) 訪問看護師の人材育成

 - ・ 小児訪問看護研修の充実など多様な利用者への対応を可能にする研修会の実施
 - ・ 訪問看護ステーションにおけるOJTの充実に向けた助言指導の実施

3-4 滋賀県看護協会立の在宅ケアセンターみのりの健全経営と地域認知度の強化

(1) 在宅ケアセンターみのりにおける各事業の充実と啓発活動の実施

3. 地域包括ケアを支える看護の機能強化

3-1 地域包括ケアシステム構築に向けた看護職や多職種の連携強化と人材育成

- (1) 高齢者ケアに対する地区支部における看護職・多職種連携の取り組みや研修会開催

(2) 介護福祉施設・病院外来・診療所で働く看護職の研修会及び交流会の実施

3-2 包括的母子保健推進における看護の機能強化

(1) 包括的母子保健推進のための研修会の開催

3-3 訪問看護支援センター機能の充実

(1) 訪問看護師の人材育成

 - ・ 小児訪問看護研修の充実など多様な利用者への対応を可能にする研修会の実施
 - ・ 訪問看護ステーションにおけるOJTの充実に向けた助言指導の実施

3-4 滋賀県看護協会立の在宅ケアセンターみのりの健全経営と地域認知度の強化

(1) 在宅ケアセンターみのりにおける各事業の充実と啓発活動の実施

平成29年度事業計画(定款第4条)

新 … 新規事業
下線… 重点事業

1. 教育等看護の質の向上に関する事業

事業計画	担当
1) 継続教育に関する事業 ① <u>生涯教育の企画・運営・評価</u> • ラダー別研修 27講座 (自己研さん研究 6講座を含む) • トッピックス研修 6 講座 <u>新 がん看護・子どもの虐待に関する看護職の活動等の研修を含む</u> • 職能対象別 7 講座 • 看護管理者 5 謲座 計 46 講座 (平成29年教育計画参照)	• 教育委員会 • 職能委員会 • 事務局
② 教育検討委員会における協会方針に基づく教育の企画・評価 ③ 中堅期保健師コンサルテーション研修会の開催 フォローアップ研修会の開催	• 教育検討委員会 • 保健師職能委員会 • 事務局
<u>新 ④ 准看護師研修の開催</u> ⑤ <u>助産師キャリアアップ支援のための研修会の開催</u> ⑥ 地区支部看護職員研修 各地区支部において研修会の開催	• 助産師職能委員会 • 各地区支部
⑦ 新人看護職員研修体制整備事業 • 新人研修責任者研修会の開催 • 教育担当者研修会の開催 • 研修責任者フォローアップ研修	• 事務局
⑧ 実習指導者講習会 • 実習指導者研修会 8月21日開講 • フォローアップ研修会の開催 (特定分野を含む) • 実習指導者教育カリキュラム委員会	• 実習指導者教育検討委員会 • 事務局
⑨ 中堅看護師研修(再掲)	• 事務局
⑩ 医療従事者認知症対応力向上研修 • <u>看護職員認知症対応能力向上研修(指導者)</u> <u>病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修会</u>	• 検討委員会・事務局
⑪ 看護職員の認知症対応力向上研修検討会 2回	
⑫ 滋賀県喀痰吸引研修事業 • 指導看護師養成講習会 2回 • フォローアップ研修会 : 1回	• 事務局
⑬ 図書室の運営・管理 図書室運営委員会の開催	• 事務局
⑭ 研修機器の貸し出し	
⑮ 都道府県教育担当者会議への出席	• 事務局
⑯ 近畿地区人材育成担当者会議	• 事務局
2) 看護管理者育成に関する事業 ① ファーストレベル教育の開催と教育の充実 5月15日～8月10日開催 ② セカンドレベル教育の開催と教育の充実 11月1日～12月20日開催	• 認定看護管理者制度教育運営委員会 • 事務局

事 業 計 画	担 当
<p>③新任期看護管理者対象セミナー ④(仮)中間看護管理者(師長)マネジメント研修 ⑤看護学校等養成所責任者会議</p> <p>3)看護研究に関する事業 ①滋賀県看護学会の開催 テーマ 魅る看護の発展 (予定) ひと あす ~doing 人と未来をつむぐ~ 12月7日 滋賀県県民交流センター(ピアザ淡海) ②各地区支部研究発表会</p>	•(特)認定看護管理者委員会 •学会委員会 •事務局 •地区支部

2. 看護業務および看護制度の開発・改善に関する事業

事 業 計 画	担 当
<p>1)看護業務の開発・改善に関する事業 ①新任期保健師研修会の開催 ②中堅期保健師研修会の開催 ③統括保健師会議・研修の開催 ④CLoCMiPをステップアップするための研修会参加 ⑤<u>事例から学ぶ！胎児心拍モニタリングの判読とリスク診断の対応</u> (再掲) ⑥安全な出産のために！医療者の役割について考え方 ⑦地区別交流会 ⑧<u>看護活動の推進(看護補助者の活用)に関する研修開催</u> ⑨<u>新任期看護管理者セミナー(再掲)</u></p> <p>2)看護制度の改善・提言に関する事業 ①看護関連政策の提言・要望 滋賀県・滋賀県議会等 ②関係審議会・委員会への参画 ③関係団体等との連携 •日本看護協会・滋賀県病院協会看護部長会 •勤務環境改善支援センターとの連携(再掲) ④都道府県看護協会准看護師事業担当役員会議 ⑤(仮称)准看護師制度特別委員会の開催 ⑥<u>滋賀県認定看護管理者委員会の会議開催</u> •認定看護管理者特別委員会の開催 •<u>看護トップセミナー</u> •<u>中間看護管理者(師長)マネジメント研修の開催(再掲)</u></p> <p>3)職能委員会活動および関係会議 ①各職能別交流集会の開催 各年1回 保健師 助産師 看護師 I・II ②都道府県職能委員長会議への出席 年3回(中央2、地区別1)</p>	•保健師職能委員会 •助産師職能委員会 •地区支部 •看護師職能委員会・事務局 •事務局 •事務局 •各職能委員会 •職能委員長

3. 看護職の確保・定着および労働環境の改善に関する事業

事 業 計 画	担 当
<p>1) 看護職の確保・定着に関する事業</p> <p>ナースセンター事業(委)(彦根サテライトを含む)</p> <p>① ナースバンク事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料職業紹介事業 来所・電話・メールによる相談 <u>eナースセンター利用者・登録者の増加(重点2)</u> ・看護職等の届出制度の活用 ・看護力再開発講習会 … 医療施設コース ・看護職就職説明会 看護職就職面接会(ハローワークと共に) ・看護職の定着化事業 3年目研修会の開催 <p>② 看護の心普及事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生1日看護体験事業 ・高校生進学説明会 ・届けます!看護の魅力配達事業 (県内高等学校への看護職の出前講座) ・小・中・高校生等への啓発事業 進学説明会の参加 おうみしごと体験フェスタへの参加 ・看護学生への情報提供 ・一般県民への啓発 まちの保健室での啓発グッズ等の配付 <p>③ 訪問看護支援事業</p> <p>訪問看護師養成講習会(eラーニング・ステップ1)</p> <p>④ ナースセンター運営会議</p> <p>⑤ 調査事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護職員需要調査(病院・訪問看護ステーション) <p>⑥ 潜在看護職員掘り起し事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再就業コーディネーター配置事業 県内8カ所の相談窓口において、4名の支援委員とともに 対面式出張就労相談窓口の実施 ・職場復帰支援研修 6コース(訪問看護コース3回・介護福祉施設コース3回) 対象:未就業看護職員 ・訪問看護就職説明会の開催 <p>⑦ 看護職員(看護学生含む)精神サポート事業</p> <p>⑧ ナースセンター事業担当者会議</p> <p>⑨ 近畿地区人材確保・定着担当者会議</p>	<p>・ナースセンター</p> <p>・事務局</p> <p>・看護活動推進委員会</p> <p>・各地区支部</p>
<p>2) 働き続けられる職場環境づくりに関する事業</p> <p>ワーク・ライフ・バランスアドバイス事業</p> <p>① 医療勤務環境改善支援センターとの連携(重点2)</p> <p>② ワーク・ライフ・バランス(W.L.B)推進委員会の開催</p> <p>③ W.L.Bワークショップの開催(重点2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インデックス調査の実施 ・フォローアップ・ワークショップの開催 <p>④ W.L.Bアドバイザー派遣</p>	<p>・事務局</p> <p>・労働環境改善委員会</p>

事 業 計 画	担 当
⑤都道府県看護労働担当者会議 5月18日(予定) ・労働環境の改善・需要調査・就業促進事業・中高生の進路指導等 について情報の共有と連携の推進を図る	
⑥助産師出向システム支援事業	・助産師職能・事務局

4. 訪問看護等在宅療養の推進に関する事業

事 業 計 画	担 当
1)訪問看護等に関する事業 ①訪問看護事業 ②居宅介護支援事業 ③療養通所介護事業 中重度者や医療依存度の高い人の受け入れ ④ <u>在宅ケアセンターみのりの各事業の充実と啓発活動の実施</u> ・運営委員会の開催	・在宅ケアセンターみのり
⑤訪問看護支援センターの運営 ・運営会議の開催 ・訪問看護師ステップアップ事業研修等企画・評価 ・訪問看護認定看護師会議および研修派遣補助	・訪問看護支援センター
2)在宅療養基盤整備に関する事業 ①訪問看護インターンシップ事業(7圏域) 看護学生の訪問看護ステーションにおける1日看護体験 ②訪問看護キャリアアップ事業 訪問看護師階層別研修 訪問看護師の看護実践能力向上研修会 ③訪問看護ステーション機能強化支援事業 ア 事業所運営管理等アドバイス事業 運営管理に関する助言指導 <u>事業所内OJTの充実に向けた助言指導</u> 多様な利用者への訪問の充実に向けた助言指導 イ 訪問看護ステーションの多機能化支援事業 ウ 訪問看護実践能力向上支援事業 ④新人訪問看護師の育成・定着支援事業 ・育成支援プログラムの運用 ⑤ <u>地域包括ケアシステム構築のための会議・研修の開催</u> ・ <u>小規模施設への出前講座</u> ・ <u>圏域会議への参画</u> ・ <u>高齢者ケアに関する看護職・多職種連携の研修会の開催</u> ・ <u>福祉施設に従事する看護管理者の会議・研修</u>	・各地区支部
⑥ <u>包括的母子保健推進のための研修会の開催(再掲)</u> ⑦都道府県訪問看護担当者会議への出席 ⑧ <u>在宅移行に向けた看・看連携</u> <u>地区支部における連携会議の開催</u> ⑨地区支部における認知症者支援のための看護職連携構築事業	・看護師職能委員会Ⅱ (生涯教育にて実施) ・各地区支部 ・第5地区支部

5. 看護活動を通じての県民の健康および福祉の増進に関する事業

事 業 計 画	担 当
1) 県民への健康情報の発信に関する事業 ①ナースレークによる情報発信 年4回発行 ②ホームページの充実と効果的な情報発信 協会事業・関係情報の掲載 保健師職能だより 4回/年 助産師レター 3回/年 ③看護の日事業「看護フェア2017」の開催 一看護が滋賀を元気にする— 5月14日(日) エイスクエア(草津市) 県民向け公開講座 看護の魅力啓発など 災害支援ナースの活動啓発 ④まちの保健室の開催 救急蘇生法・測定・相談・看護の魅力啓発・禁煙啓発 ⑤出前講座の実施 <u>⑥多職種ネットワークを目指した地域連携事業の開催</u> ⑦妊産婦さんのタクシー利用に対する事業への協力	•広報委員会 •事務局 •保健師職能委員会 •助産師委員会 •事務局 •看護活動推進委員会 •災害看護推進委員会 •職能委員会 •各地区支部 •助産師職能委員会
2) 災害時の支援活動に関する事業 ①災害看護実務編研修と新規登録者を増やす活動 ②災害看護フォローアップ研修企画・運営 ③災害支援ナース登録 ④合同防災訓練への参加 •日本看護協会 •滋賀県防災訓練(矢橋帰帆島)9月10日(日)他 •近畿看護協会主催 <u>⑥県民への防災意識の啓発</u> <u>各行政防災計画とマニュアルの把握</u> ⑦滋賀県防災会議への参加 指定地方公共機関として業務計画の作成 ⑧放射線災害委員会への参画 ⑨都道府県災害看護担当者会議への出席 ⑩近畿地区災害支援担当者会議による活動 •支援体制の構築・人材育成の検討	•災害看護推進委員会 •事務局 •災害看護推進委員会 •地区支部 •事務局
3) 医療安全の推進に関する事業 ①医療安全管理者フォローアップ研修会および交流会開催 ②医療安全相談窓口の周知 ③医療安全情報の発信 ナースレークへの掲載 ホームページ等の活用 ④県民への医療安全意識啓発事業 ⑤医療事故調査制度に関わる専門家会議への出席 ⑥滋賀県医療安全推進検討会会議への出席	•医療安全推進委員会 •事務局

6. その他本会の目的を達成するために必要な事業

事 業 計 画	担 当
1)会員支援に関する事業 ①新会員情報管理システム(ナースシップシステム)運用の周知 ②新規加入の促進 ③情報発信方法の検討 ・ホームページの充実 ④協会事業の周知と意見交換会 地区支部活動への参加 ⑤地区支部活動支援のあり方検討 ⑥新人研修会(再掲) ⑦会員親睦会の実施 ⑧県看護協会長表彰 ・表彰式の変更および表彰者数の拡大 各表彰候補者の推薦 ⑨慶弔・災害見舞 ⑩役員等への情報提供 日本看護協会「ハヤヨミ！ 看護政策」メール配信	・事務局 ・事務局 ・事務局 ・事務局 ・事務局 ・事務局 ・事務局
2)組織運営に関する事項 ①通常総会 6月17日(土) ピアザ淡海 ②理事会 年6回以上 ③常務理事会 月1回程度 ④監事会 年2回程度 ⑤常任委員長・地区支部役員・職能委員各合同会議 ⑥推薦委員会・選挙管理委員会・倫理審査委員会 ⑦会員登録管理 会員確保の推進 ⑧内部諸規程の整備充実 ⑨法人会員会 ・日本看護協会 ・地区別(大阪府)10月開催予定 ⑩日本看護協会理事会への出席 ⑪日本看護協会通常総会代議員研修会の開催 5月10日(水) ⑫都道府県看護政策責任者会議への出席 ⑬職員の人事・労務管理	・会長 ・会長/専務理事 ・会長 ・日本看護協会総会代議員 ・予備代議員 ・会長/専務理事 ・事務局
3)施設管理等事業 ①施設の管理運営 看護研修センター 在宅ケアセンターみのり ナースセンター(彦根サテライトを含む) 訪問看護支援センター ②防災訓練の実施	・事務局